

第51回三原やっさ祭り “響けやっさ！三原の鼓動”

約4200人の熱気あふれる踊り 響き渡る三原の鼓動

第51回三原やっさ祭りでは、8月7日(金)・8日(土)にやっさ踊り、9日(日)に花火フェスタを開催。約28万人の観客を動員し、次世代へ伝統を繋ぐ盛大なものとなりました。

メインとなるやっさ踊りは、2日間でのべ78チーム・約4200人が参加し熱気あふれる踊りを披露。今回より「やっさ花車大賞」を審査に設けるなど、新たな取組にもチャレンジしました。

そして、昨年三原やっさ祭り公式イメージキャラクターに決定した「やっさぼん」が、祭りの3日間、ステージや踊りコース等に登場し会場を大いに盛り上げました。

やっさ花火フェスタでは、8,000発の花火が三原の夜空を彩り、祭りのフィナーレを飾りました。

やっさ踊り各入賞チームの詳細は三原やっさ祭りホームページよりご覧ください。

三原やっさ祭りHP▶



実行委員長お礼の言葉

第51回三原やっさ祭り実行委員会

実行委員長 完山 能宏

第51回三原やっさ祭りの開催にあたり、多大なるご協賛とご協力を賜りました市民の皆様、協賛企業、各団体の

皆様へ心より御礼申し上げます。

皆様の温かいご支援のおかげで、熱気あふれる「やっさ踊り」や夜空を彩る花火フェスタを盛大に開催し、私たちの三原の街に大きな活気と多くの笑顔、そして三原の鼓動を響かせることができました。これもひとえに、安全な運営を支えてくださったボランティアの皆様、関係各所の皆様によるご尽力の賜物と深く感謝しております。

歴史あるこの伝統的な祭りを次世代へ確実に紡ぎ、さらなる郷土の発展に貢献できるよう、実行委員会一丸となって邁進してまいります。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



オープニングセレモニー



会場に登場した
イメージキャラクターの
「やっさぼん」



子どもやっさ部門大賞
たのうらキッズ(4連覇)



土曜一般部門大賞
栄会(4連覇)



土曜企業部門大賞
タケウチ建設



総踊り

今月の内容

【2面】 やっさ花火フェスタを終えて

【5面】 三原市の中小企業優良従業員被表彰者を募集

【8面】 小規模事業者持続化補助金 公募要領

【3面】 三原市建設行政に関する意見交換会開催

【6面】 第17回「三原まちゼミ」10/1(木)～開催！

【4面】 経営支援GOOD

【7面】 中小企業あるある相談室

2026花火フェスタを終えて



三原やっさ祭り
実行委員会
花火委員長
石本 栄次

第51回を迎えた「やっさ花火フェスタ」を盛会のうちに終えることができたのは、関係者の皆様をはじめ、地域の皆様、協賛企業・団体の皆様、そして多くのボランティアの皆様のご支援、ご協力の賜物と、心より感謝申し上げます。

今回は、今治造船(株)広島工場様のご協力による「やっさ大賞」等への有料観覧

席の提供、武蔵野大学の学生の方々による運営ボランティア、和田沖有料観覧席でのミニ縁日など、新たな取り組みも行いました。円一有料観覧席にも約800人の方にご来場いただき、会場の賑わいと皆様の笑顔が印象に残っています。

花火大会は、海上、陸上の警備や交通規制、会場運営など、多くの方々の力が結集して成り立つものと改めて実感しました。第51回は、これまでの50年を受け継ぎ、次の50年へ向けた新たなスタートです。これからも三原の夏を代表する祭りとして、地域の皆様とともに、さらに魅力ある「やっさ花火フェスタ」へ育ててまいります。

廃業寸前の老舗を救った「奇跡の事業承継」を学ぶセミナー開催

本所は7月30日(木)、事業承継の実例を学ぶセミナーを開催。講師には、後継者不在により一度は休業に追い込まれた創業130年の老舗「吉開のかまぼこ」を、親族外的女子大生でありながら承継・復活させた林田茉優氏をお招きしました。(参加者9名)

後継者不足に立ちどころ壁を挑戦を重ねて突破



(株)吉開のかまぼこ
代表取締役
林田 茉優氏

日本企業の経営者の半数以上が60歳を超え、廃業する企業の約半数が黒字廃業であるなど、後継者不足は深刻な社会課題となっています。林田氏は大学在学中に、日本の技術・伝統を次世代につなぐことを掲げた「CONプロジェクト」の発足を経て、卒業後は「CON(株)」を設立。素人かつ「赤の他人」の挑戦に対し、周囲の反対など多くの壁にぶつかりながらも、「本物を残したい」一心で職人の技術継承と工場再稼働を実現しました。

復活の鍵となったのは、徹底した消費者目線での「リブランディング」。ロゴやECサイトの刷新、価格体系の見直しに取り組み、新たな客層を開拓しました。さらに、

クラウドファンディング「Makuake」の活用やSNSでの丁寧な情報発信により全国にファンを広げ、多角的な販路を確立しました。

「ちょっとした勇気と挑戦の積み重ねが未来を創る」と林田氏は締めくくり、参加者からは「後継者問題について考えるきっかけになった」「自社のブランディングに力を入れ直したい」といった声が寄せられ、事業者の経営方針を見直す有意義な機会となりました。



9月定期相談会のご案内

本所では各種経営相談に応じています。秘密厳守、相談無料となっておりますので、お気軽にご利用ください。

相談内容	相談日	相談員
金融・税務・創業・経営に関する相談	毎日(土日祝除く) 8時半～17時	本所経営指導員
事業環境変化対応経営相談	1・8・15・29日(火) 10時～16時	中小企業診断士
事業承継・M&A	16日(水) 13時～17時	広島県事業承継・引継ぎ支援センター
事業環境変化対応雇用労働関係相談	17日(木) 13時～16時	社会保険労務士
知的財産(特許・実用新案・意匠・商標)	24日(木) 13時～17時	INPIT 広島県知財総合支援窓口

ご相談・ご予約は 本所経営指導課(0848-62-6155)まで

建設部会 三原市建設行政に関する意見交換会開催

本所建設部会(赤利部会長)は、8月6日(木)に三原市建設行政に関する意見交換会を開催、三原市より関係部長にご参加いただきました。(参加者25名)

開会にあたり、赤利部会長は「三原市の部長と直接意見を交わす貴重な機会として、十分な情報共有を行いましょう。」と挨拶を述べました。

意見交換のテーマは下記のとおり。

- ①入札時の設計図と数量の確認体制
- ②資格取得・人材育成支援に関する市の方針
- ③三原内港再生事業
- ④三原市の熱中症発生時の報告体制の整備と現場対策

なかでも、③三原内港再生事業について、令和8年度の主な事業として港湾ビルの解体工事、待機場・防潮堤整備、陸間製作、仮設ターミナル設置等があり、港湾ビ

ルの解体についてはテナントとの調整が9割進んでいる状況と説明がありました。また、円一エリアの賑わい創出のための新たな検討チームが充足していることも報告されました。

建設部会では、今後もよりよい地域整備につなげられるよう意見交換を進めてまいります。



YEG NEWS

青年部会ニュース

本所青年部会(平岡会長)では、7月16日(木)、「お店・会社の魅力が伝わるInstagram活用講座」を開催しました。講師には、廿日市商工会議所青年部 会長で、いちご.net代表の堀川かなみ氏をお迎えし、会員の他、市内事業所からのオブザーバーも加え、約50名が参加しました。

「発信する」から「伝わる」Instagramへ

講座では、Instagramを単に投稿するだけではなく、「誰に、何を、どのように伝えるのか」という発信の基本から、プロフィールの整え方、写真や投稿内容の考え方など、事業者が実践しやすいInstagram活用について学びました。

また、実際のアカウントを見ながら、自社・自店の魅力をどのように表現すればお客様に伝わるのかを考える機会となりました。参加者にとって、普段の発信を見直し、自社の魅力や強みを改めて考える有意義な時間となりました。

今後も三原商工会議所青年部では、地域事業者の事業発展につながる学びの機会をつくってまいります。

お店・会社の魅力が伝わる Instagram活用講座を開催



10月15日(木)に第2回応用編を開催予定!

定員残りわずかのため、お早めにお申し込みください。

■申込・問合せ

青年部会事務局 岡本まで ☎0848-62-6155

令和8年9月21日(月)から9月30日(水)までの10日間

令和8年秋の全国交通安全運動

9月30日(水)は

「交通事故死
ゼロを目指す日」



三原市本町 3-15-7
TEL.64-8383

経営支援
GOOD!
Vol.41



優良経営食料品小売店等表彰入賞 これまでの取り組みが自信に

(株)結び

〔代 表 者〕 田中裕士さん・咲子さん
〔住所〕 三原市須波1丁目2-19
〔T E L〕 0848-88-9155
〔営業時間〕 11:00～14:30/18:30～21:00
〔定休日〕 月・火曜日



MUSUBI_MIHARA

昨年度公募された「第35回優良経営食料品小売店等表彰」において、これまでの経営が高く評価され、準大賞となる「農林水産省大臣官房長賞」を受賞された、(株)結びの田中さんに星野経営指導員がお話を伺いました。

◆応募してみないか？の一言から

当社の主力商品であるバスケットケーキも、おかげさまで今も多くのお客様にお買い求めいただいております。私は全国の催事などに奔走し、妻も毎日製造に追われる日々でした。そんな毎日とても有難いと感じていた中で、星野さんから、「こんな表彰制度があるけど、田中さん応募してみない？」と声をかけてくださいました。

難しそうなタイトルの表彰だったので、自分たちができるだろうかと心配になりましたが、せっかく声をかけてもらったんだからやってみようと思いを決意しました。



今年5月には「和カフェむすび」をオープン



優れた経営実践が評価され、「農林水産省大臣官房長賞」を受賞

◆経営の棚卸と強みの再発見

申請にあたり商工会議所さんに推薦団体になっていたいただき、販売戦略や商品政策、販売促進や人事労務管理に至るまで、申請書類の項目に沿って星野さんと丁寧に取り組むことを棚卸することからはじめ、これまで行ってきた経営を俯瞰的に見つめ直し、自社の強みを改めて再認識する契機となりました。

申請書類の作成なども支援していただいたおかげで、このような表彰を受賞することができ、まさに三人四脚で掴んだ結果でした。

しかも、昨年度は同じ表彰区分を受賞したのは中国地方では当社のみだったことも喜びが一層増しました。

私は、言葉で伝えることは非常に得意ですが、いざ文字にするととなかなかできないタイプなため、商工会議所さんのサポートはとても助かりました。ですが、経営者としての熱い想いの部分は自ら文字にすることを心掛けました。

◆経営の評価を得られた大きな機会に

今回の表彰制度への応募の決め手は、法人化したことによる企業としての信頼性向上でした。多くのスタッフを雇用する環境になってきており、安心して働ける会社であると感じてもらえるようにしたいという思いからです。

さらに、今年5月には尾道駅前に「和カフェむすび」をオープンし、メディアにも多数取り上げられ、商品の魅力とブランド力は定着してきていると感じています。

商品と経営の両方から評価をいただきとても自信になりましたが、今後も謙虚に三原の活性化に貢献していきたいです。



左から星野経営指導員、田中咲子代表取締役、田中裕士代表取締役

聞き手：本所経営指導員 星野 佑介

三原市の中小企業優良従業員被表彰者を募集



三原市の中小企業事業所(中小企業基本法第2条に該当する会社及び個人)で働く人の勤労意欲の高揚をはかり、定着性を高め、今後の事業展開に寄与していただくため、今年も勤労感謝の日になみ、永年勤続され、勤務成績優秀な方の表彰を行います。9月30日(水)までに、右記二次元コードからお申込みいただくか、同封の推薦書を下記の問い合わせ先までご提出ください。なお、今年の表彰式は、11月11日(水)16:00から開催する予定です。

◆表彰基準

表彰基準日令和8年10月1日において、同一の中小企業の事務所に引き続き在勤し、基準日前1年間に右表に掲げる勤務年数に達したもので、事業主または事業団体の長が、所定の手続きにより推薦する従業員を選考の上、表彰いたします。

三原市中小企業優良従業員表彰の記念品をご推薦ください

被推薦者へ贈呈する記念品に、市内事業所の自社製品をご推薦ください。(締切9月18日(金))

◆申込はこちら(被表彰者・記念品)→



※過去に同一の区分での受賞を受けたものを除く

表彰区分	表彰対象年限	採用年月日
10年表彰	10年以上20年未満	2006(平成18)年10月2日～2016(平成28)年10月1日
20年表彰	20年以上30年未満	1996(平成8)年10月2日～2006(平成18)年10月1日
30年表彰	30年以上40年未満	1986(昭和61)年10月2日～1996(平成8)年10月1日
40年表彰	40年以上	～1986(昭和61)年10月1日

◆問合せ 本所(☎62-6155) 三原臨空商工会(☎86-2238) 三原市商工振興課(☎67-6072)

令和8年度 会費・特定商工業者負担金

9月期口座振替のお知らせ

本所会費・特定商工業者負担金につきまして、9月期の口座振替を指定されている事業所の皆様へ、8月中旬に「口座振替のお知らせ」をご送付しております。今年度は、9月16日(水)ご指定の口座より振替させていただきますので、ご手配くださいますようお願いいたします。

なお、口座に変更がある方、また、会費の納入方法を「納付書による振込」から「口座振替」への変更を希望される方は、本所 総務管理課までお早めにご連絡ください。

◆特定商工業者とは

毎年4月1日現在において、それまで6カ月以上引き続き、本所の地区内(旧三原市)に事業所を所有している一定規模以上の商工業者のことです。特定商工業者は、商工会議所に備え付ける法定台帳に登録することが義務付けられています。商工会議所は、この法定台帳の整備を経済産業施策として義務付けられており、この整備に要する経費の一部を特定商工業者の皆様からご負担金(1,000円)として納付していただいております。



三原商工会議所 中小企業相談所からのご案内

9/17(木)若手社員フォローアップ セミナー参加者を募集中

若手社員が直面する壁を 成長の糧に

本研修は、入社からの数カ月を振り返り、「直面している壁」を成長の糧に変えるための研修です。現場での実体験を整理し、自律的に動き続けるための「レジリエンス(折れない心)」と「次なる目標」を明確にします。

■日時：令和8年9月17日(木)13:30～16:30

■講師：心理コミュニケーションアドバイザー
(株)マイルートプラス 代表取締役 伊庭和高氏

■場所：本所 会議室

■申込：同封のチラシに必要事項を記入し、FAXで返信または二次元コードよりお申込みください。



『夢実現』の架け橋になりたい！



しまなみ信用金庫

<https://www.shinkin.co.jp/shimanami>

第17回「三原まちゼミ」 10/1(木)～開催！

本所青年部会(平岡三奈会長)では、「第17回三原まちゼミ」を10月1日(木)から31日(土)までの1カ月間開催します。



【三原まちゼミとは？】

お店の店主やスタッフが講師となり、プロならではの専門知識や技術、コツなどをお客様にお伝えする少人数制のゼミ。お店のファンになってもらい、知名度アップや新しいお客様の来店、地域の活性化へ繋げるイベントです。

参加をご希望の方は、各事業所へ、電話・LINE・Instagram等よりお申込みください。

三原まちゼミInstagramアカウント▶



三原市からお知らせ

三原市事業者等人権問題研修会の 参加者を募集中

「外国人の雇用と人権」
共に働き、共に暮らすために
～お互いの人権を尊重し合う職場づくりのヒント～



大阪企業
人権協議会
上田 修三氏

外国籍の住民は、いまや地域社会や職場において欠かせない大切なパートナーです。すべての人が安心して働き、暮らせる環境づくりは、企業の信頼を高めます。本研修では「大阪企業人権協議会」の講師を招き、国籍に関わらず一人ひとりを尊重しあう現場のコミュニケーションや雇用と人権のあり方を共に考えます。誰もが輝ける未来の職場を、一緒に築いていきましょう。

- 日 時：令和8年10月6日(火)14:00～15:20
- 講 師：大阪企業人権協議会 上田修三氏
- 場 所：三原市役所本庁舎3階304～306会議室
- 申 込：二次元コードよりお申込みください。
- 問合せ：三原市人権推進課(TEL 0848-67-6044)



人の力で「まち」に行く！

人的資本経営 **ひろしま**
Human Capital Management HIROSHIMA

広島県は、人材を「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出す、『人的資本経営』に積極的に取り組む企業を応援しています。



人的資本経営 ひろしまアワード2026



一般投票受付中 (令和8年8月28日～10月16日)

県内企業の人的資本経営に係る取組をご覧いただき「人的資本経営」の考え方に広く触れていただきたいと考えております。ぜひ各社の取組を読み比べながら、優れた人的資本情報の開示を行っている企業にご投票ください。



社会福祉法人正仁会



株式会社コッキー



株式会社サンネット



有限会社シンワ技術



株式会社ウメソー



株式会社アイ・エム・シー・エヌ・アイ・エス



人的資本経営
ひろしまアワード2026



一般投票は
こちらから

○お問い合わせ

人的資本経営ひろしまアワード2026事務局

電話：070-8549-6072

メール：jinteki@bpiab.biz



広島県 ひろしま

広島県信用保証協会をご利用のみなさまへ

専門家派遣事業のご案内

～中小企業診断士を無料で派遣し課題解決に向けたお手伝いをします～



経営診断(2日間)

現状分析及び
課題解決に向けたアドバイス



経営診断(4日間)

現状分析及び
改善策の策定支援

どちらの診断もフォローアップ診断があります！

お気軽にご相談ください



広島県信用保証協会
HIROSHIMA GUARANTEE

本 所 Tel (082) 228-5501
呉 支 所 Tel (0823) 21-9281
福山支所 Tel (084) 923-4893
備北支所 Tel (0824) 62-3917

ホームページは
こちらから▶▶





本文の閲覧を希望される会員の方はお申し出ください。
紙媒体を送付させていただきます。



中小企業診断士

秋島 一雄 / あきしま・かずお



中小企業診断士。株式会社IAC代表取締役社長。商社にて営業職として米国・インドネシア・タイへの海外駐在を経験し、管理部門業務にも従事。その後メーカーでの営業経験を経て独立。2008年より現在に至るまで東京商工会議所コーディネーターとして中小企業支援に携わる。さらに東京都中小企業振興公社「企業変革スクール」講師兼チーフアドバイザーを務めるほか、大手研修会社、中小企業大学校、AFJ日本農業大学校、全国各地の商工会議所にて、海外展開・経営者塾・創業塾・マネジメントと育成・新人研修・営業展開・コンプライアンスなどでの講師として幅広く活動している。



上下、左右それぞれ漢字2字の言葉ができるように、リストから漢字を当てはめてください。

最後に、リストに残った漢字を組み合わせることができる3字熟語を答えてください。(答えは次号に掲載します。)

疾		路
完		
	法	

孤		価
残		
	揚	

	敬	
疎		近
	足	

リスト	望	進	速
	遠	走	行
	展	高	台

早		攻
加		
	達	

尾		灯
並		
	程	

	精	
前		級
	展	

答え：

小規模事業者持続化補助金<一般型> 11月5日～申請受付開始

小規模事業者持続化補助金とは――

小規模事業者自らが作成した持続的な経営に向けた経営計画に基づく、地道な販路開拓等の取組(例: 新たな市場への参入に向けた売り方の工夫や新たな顧客層の獲得に向けた商品の改良・開発等)や、業務効率化(生産性向上)の取組を支援するため、それに要する経費の一部を補助する制度です。

補助上限額: 50万円 補助率: 2/3

◆補助対象経費

機械装置等費、広報費、ウェブサイト関連費、展示会等出展費(オンラインによる展示会・商談会等を含む)、旅費、新商品開発費、借料、委託・外注費

◆公募期間

○申請受付開始: 令和8年11月5日(木)

○申請受付締切: 令和8年12月15日(火)17:00

※申請は電子申請システムでのみ受付となります。

本所では、概要説明や申請書類作成のポイントについてサポートしています。本所経営指導課(☎0848-62-6155)までお気軽にお問合せ・ご相談ください。



小規模事業者持続化補助金<一般型 通常枠>ホームページ▶

令和9年3月末 紙の手形・小切手は利用廃止へ

電子化の切替はお早めに

政府方針をもとに、産業界・金融界が連携して手形・小切手の利用廃止に向けた取組を行っています。

金融機関によっては、手形・小切手の最終振出期限を設定しており、10月1日以降は、原則として手形・小切手を用いた当座勘定からの支払いができなくなります。

市内においても、多くの金融機関が、手形・小切手の「最終振出期限」を令和8年9月30日(水)としているます。

これまでどおりの手形・小切手の利用ができなくなる可能性があるため、早期にでんさい等の電子記録債権やインターネットバンキングによる振込等への切替えをご検討ください。

詳細は、取引金融機関にお問合せまたは全国銀行協会のWEBサイトをご覧ください。

全国銀行協会WEBサイト▶



三原商工会議所 LINE公式アカウント

経営に関する情報を発信中！
二次元コードから
ご登録ください！



本所職員入所

本所では、9月1日付で2名の職員を採用しました。
どうぞよろしくお願いいたします。



総務管理課
小野 さくら



商工振興課
角 翔太

本所職員退職

本所 商工振興課の尾田 丈治が
8月31日付で退職いたしました。
大変お世話になり、ありがとうございました。

